

## 第3・4・5・6学年 外国語活動・外国語科学習指導案

指導者 竹川 寛  
ALT ヴィル ルアン

- 1 単元名 ～ALTが喜ぶピザを協力して作り、紹介しよう～  
Unit5 What do you like? (Let's Try! 1 文部科学省)  
Unit7 What do you want? (Let's Try! 2 文部科学省)  
Unit6 What would you like? (NEW HORIZON Elementary 5 東京書籍)  
Unit7 Let's think about our food (NEW HORIZON Elementary 6 東京書籍)

### 2 単元について

#### ○教材観

第3学年 Unit5では、好きなものを題材とし、スポーツ、飲食物、果物・野菜などについて、何が好きかを尋ねたり答えたりして伝え合うことを目標にしている。第4学年 Unit7では、第3学年で慣れ親しんだ表現を使いながら、欲しい食材などについて尋ね合い、自分のオリジナルメニューを紹介し合うことを目標にしている。第5学年 Unit6では、食に関わる場面において、丁寧な表現を使って注文したり、答えたりして伝え合うことを目標にしている。第6学年 Unit6でも、食に関わる場面を取り上げ、自分たちの食生活を題材に、食材の産地など世界とのつながりを考え、オリジナルメニューを紹介し合おうことを目標にしている。全ての学年に共通テーマとして「食」が関わっていること、また、3～6年生の児童が、相手意識を持ち、学んだ語彙や表現を使って言語活動が行えるように、本単元の共通ゴールを、「ALTが喜ぶピザを協力して作り、紹介しよう」と設定した。

#### ○児童観

本校は、各学年の児童数が1または2名という小規模校であり、外国語の授業では、児童間だけでなく、教師やALTと英語でやり取りをする活動にも多く取り組んでいる。また、昨年度から全校で英語に親しむ“Fun Fun English Time”を月2日程度行ってきており、異学年同士での英語を使った活動にも慣れ親しんできている。しかし、意見を積極的に発表することが苦手な児童が多く、自分の考えを発信する力に課題がある。

年度当初に行った英語教育改善プラン推進事業アンケートの結果は以下の通りである。

男子3名 女子3名 計6名 (アンケート回答者6名)

質問事項	思う	どちらかというと思う	あまり思わない	思わない
英語の勉強は好きですか。	2	3	0	1
英語の勉強は大切だと思いますか。	2	3	1	1
英語の授業で学習していることは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。	3	3	0	0
外国のことについてもっと知ったり、日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。	3	0	3	0
あなたは将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業についたりしたいと思いますか。	2	1	3	0
授業では、英語を聞いて、どんな単語や内容が話されていたか、考える活動が行われていると思いますか。	2	3	1	0
授業では、アルファベットで書かれた文字を見て、読んだり、意味を考えたりする活動が行われていると思いますか。(5・6年生のみ)	1	2	0	0

授業では、英語で自分の考えや気持ちなどを友達や先生と伝え合う活動が行われていると思いますか。	2	4	0	0
授業では、スピーチなど、英語で自分の考えや気持ちなどを発表する活動が行われていると思いますか。	2	3	1	0
授業では、学習した単語や文を書き写したり、それらを使って、自分のことを書いたりする活動が行われていると思いますか。 (5・6年生のみ)	1	2	0	0
単元の終わりや学期末に、英語を使って話したり、発表したりしていると思いますか。 (3・4年生のみ)	0	1	2	0
単元の終わりや学期末に、英語を使って話したり、発表したりするときに、授業で取り組んできたことが生かされていると思いますか。 (5・6年生のみ)	1	0	1	0
自分が英語を使って何ができればいいのか、目標を理解して、英語の学習をしていると思いますか。	2	2	2	0
振り返りカード等を書くことで、自分の学習を振り返ったり、次の学習でがんばりたいことを考えたりしていますか。	2	1	3	0

アンケート結果から、英語の学習に前向きな児童が多く、英語を学ぶことも大切だと考える児童も多くいることが分かる。しかし、外国への興味・関心や、英語を使うことについては、半数の児童が「あまりそうは思わない」と回答していた。これは、児童が英語学習の意義や英語を使ったコミュニケーション活動の楽しさをまだ強く感じられていないからではないかと考える。よって、英語学習に興味を持ち、前向きに取り組めるように、言語活動を設定する際には、児童が取り組みやすいように相手意識や楽しさがある活動にするなど、十分に配慮していく。また、振り返りカードを活用し、自己調整を図ることにも課題が見られた。振り返りカードも児童に実態に合わせて工夫をし、学習の振り返りと次時に向けて児童が自己調整をする機会を設けていきたい。

#### ○指導観

本校は在籍児童が10名ということもあり、一人一人の言語活動の時間を十分に確保できる半面、学級内の児童同士や対教師との英語でのやり取りをする活動が限定的になってしまう。そこで、本単元では3～6年生の児童が合同で活動する場を設定し、様々な相手と英語でのやり取りをする活動を通して、児童の発信力を伸ばしたいと考えた。それぞれの学年の単元が、食べ物に関わる語彙や表現を扱うことから、本単元の共通ゴールに、ALTの先生が喜ぶピザを協力して作り、紹介する場面を設定した。また、単元の終わりに、協力して考えたALTが喜ぶピザを、実際に給食で味わう場面を設定し、言語活動の設定に必要な、「必然性」「相手意識」「ほんもの」「楽しさや意義」を意識できるようにする。

指導の工夫として、児童が自信を持って自分の考えや気持ちを伝えられるように、スモールトークなどの帯活動や教師との英語でのやり取りを、単元を通して十分に行い、基本的な語句や新出表現の定着を図っていく。英語に対して苦手意識を持っていたり、意見を発表することが苦手な児童もいたりすることから、本時以外でも全校児童で取り組んでいるFun Fun English Timeの活動を活用したり、3～6年生の合同授業の機会を設定したりしながら、児童が自信を持って英語でのやり取りができるように指導をしていく。また、学級担任も活動に積極的に参加し、児童が安心して活動に取り組めるように支援をしていく。

本時では、児童がそれぞれの学年で学んだ語彙や表現を使ってやり取りをしながら、ALTの先生が喜ぶピザを考えられるように、お店やさんごっこを設定する。その際、児童を異学年のグループで構

成した2つのグループに分け、お店屋さんごっこの活動を行う。活動においてすべての児童が積極的に参加できるようにするために、グループ内で助け合いながらALTが喜ぶピザの具材を考えたり、お店屋さんごっこでやり取りをしたりするように活動を工夫していく。この際、学級担任もお店屋さん役としてお店屋さんごっこに参加をし、児童たちが自信をもって活動に参加できるように支援をする。中間指導では、既習表現を使って相手を意識したやり取りを紹介したり、児童が困ったことを確認したりして、児童の気付きを促し、やり取りの改善を図っていく。また、ALTから考えたピザに対してコメントや改善点を聞き、さらによりよいピザを作ろうとする意欲を高めていく。授業の振り返りの場面では、紙面上に作ったピザを全体で共有する。この際、どんなピザを作ったか、6年生の児童を中心に教師と英語でやり取りを行い、英語で伝え合う機会を増やしていく。英語に単元の終わりには、5・6年生を中心に協力して作ったピザをALTの先生に英語で発表し、実際に給食で味わうことで、活動に対する必然性や達成感を持たせるようにする。

### 【本単元に関わる主な言語教材】

	新出表現	既習表現
3年生	What do you like? I like~. What ~ do you like?	Do you like~? Yes, I do / No, I don't.
4年生	What do you want? I want ~, please. How many? Here you are. Thank you.	What's this? It's ~. Do you like ~? Yes, I do / No, I don't. What ~ do you like? I like~.
5年生	What would you like? I'd like~. How much is it? It's ~ yen.	What do you want? I want ~. What's this? It's ~.
6年生	What did you eat for~? I ate~. I usually eat ~. ~ is from, ~ is in the ~group.	Do you like~? Yes, I do / No, I don't. What ~ do you like? I like ~.

#### (語彙)

食べ物 (food, hamburger, pizza, spaghetti, steak, salad, cake, noodle, egg, jam)  
 果物・野菜 (fruit, grapes, pineapple, peach, melon, banana, kiwi fruit, lemon, vegetable, carrot, green pepper, potato, corn, onion)  
 肉・魚介 (pork, beef, chicken, salmon, shrimp, squid, tuna)  
 数 (1~999)  
 国 (Brazil, Thailand, Norway, Australia)

### 3 校内研究との関わり

**自ら学び、生き生きと学習に取り組む児童の育成**  
 ~進んで考え、伝え合う力をのばすための指導の工夫~

#### (1) 研究仮説

進んで考え、伝え合う力をのばすための指導の工夫をすることで、自ら学び、生き生きと学習に取り組む児童の育成ができるだろう。

#### (2) 具体的な手立て

山梨県教育委員会より小学校の英語教育の向上を目指す「英語教育改善プラン推進事業」の推進指定校に指定され、2年間外国語科について研究することとなった。グローバル社会に生きる児童に求められる英語による発信力を向上するために、実際の目的・場面・状況に応じた英語を活用する課題を設定し、指導・評価する授業を考えていく。

児童が進んで考え、伝え合う力をのばすための指導の工夫として、課題に対する学びの必然性を児童にもたせることを意識している。本単元では3～6年生の児童が協力してALTが喜ぶピザを考案する場面を設定している。また単元の最後には、実際に考案したピザを給食で提供し、全校児童で味わう活動を入れていく。こうした活動を通して、「ALTが喜ぶピザを作りたい」「おいしいピザを作るために英語をしっかりと伝えたい」という相手意識や目的意識を強く持たせながら、言語活動を活発に行わせることにもつなげている。

#### 4 丹菅教育協議会との関わり

今年度も、丹菅教協統一テーマ「一人一人が輝く学習活動のあり方」のもと、丹菅教協外国語科研究部会においては、「主体的に自分の考えを表現できる児童生徒の育成」～「話すこと（やり取り）の工夫」～を主題・副主題とし、研究がスタートしている。

本研究会では、スモールトークの話題や展開の工夫、実際の場面に即した言語活動の設定、ICTの効果的な活用などに、主体的に自分の考えを表現する力の向上を図るということを狙いとしている。

#### 5 丹波小版「CAN-DO/Challenge リスト」の形での学習到達目標について

第3学年	話すこと [やり取り] 自分のことや身の回りのことについて簡単な質問をしたり、答えたりできる。	
第4学年	聞くこと ゆっくりはっきりと話された英語を聞いて、イラストや写真とむすびつけることができる。	話すこと [やり取り] 自分のことや身の回りのことについて質問をしたり、答えたりできる。
第5学年	読むこと 活字体で書かれた小文字を識別し、読み方を発音できる。	話すこと [やり取り] 基本的な表現を用いて、ていねいな表現で注文したり会計したりすることができる。
第6学年	読むこと 音声で十分慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かる。	話すこと [発表] 食材の産地や食べ物の栄養素などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。

#### 6 単元の目標

(3年生)

ALTが喜ぶピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、好きな食材などについて、尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。

(4年生)

ALTが喜ぶピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、欲しい食材などについて、尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。

(5年生)

ALTが喜ぶピザを作るために、食材や注文、値段などについて丁寧な言い方で尋ねたりして伝え合うことができる。

(6年生)

ALTが喜ぶピザを作り、紹介するために、食材の産地や食べ物の栄養素などについて、自分の考えや気持ちも含めて伝えることができる。

## 7 単元の評価規準

### (3年生)

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと (やり取り)	身の回りのものについて、 What do you like? I like～. などを用いて、好きなものを 尋ねたり答えたりする表現に 慣れ親しんでいる。	ALT が喜ぶピザを作るため に、相手に伝わるように工夫 しながら、好きな食材など について、尋ねたり答えたり して伝え合っている。	ALT が喜ぶピザを作るため に、相手に伝わるように工夫 しながら、好きな食材など について、尋ねたり答えたり して伝え合おうとしている。

### (4年生)

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと (やり取り)	食材の言い方や、What do you want? I want～.などを用い て、欲しいものを尋ねたり答 えたりする表現に慣れ親しん でいる。	ALT が喜ぶピザを作るため に、相手に伝わるように工夫 しながら、欲しい食材など について、尋ねたり答えたり して伝え合っている。	ALT が喜ぶピザを作るため に、相手に伝わるように工夫 しながら、欲しい食材など について、尋ねたり答えたり して伝え合おうとしている。

### (5年生)

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと (やり取り)	<知識> What would you like? I'd like ～. How much is it? It's ～ yen. 及びその関連語 句などについて理解している。 <技能> What would you like? I'd like ～. How much is it? It's ～ yen. 及びその関連語 句などを用いて、丁寧な言い 方で尋ねたりして伝え合う技 能を身に付けている。	ALT が喜ぶピザを作るため に、食材や注文、値段など について、丁寧な言い方で 尋ねたりして、伝え合っ ている。	ALT が喜ぶピザを作るため に、食材や注文、値段など について、丁寧な言い方で 尋ねたりして、伝え合っ ている。

### (6年生)

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと (発表)	<知識> I ate ～. I usually eat ～. ～ from … . ～ in the … group. 及びその関連語句 について理解している。 <技能> I ate ～. I usually eat ～. ～ from … . ～ in the … group. 及びその 関連語句を用いて、食材の 産地や栄養素などについて 話す技能を身に付けている。	ALT が喜ぶピザを作り、紹介 するために、食材の産地や 食べ物の栄養素などにつ いて、自分の考えや気持ち も含めて話している。	丹波小学校のみんなが喜ぶ ピザを作り、紹介するた めに、食材の産地や食べ 物の栄養素などについて、 自分の考えや気持ちも 含めて話そうとしている。

8 単元の指導と評価の計画  
(3年生) (全4時間)

時	目標 (◆) 主な活動 (○) アクティビティ (・) 誌面化されている活動 (【】)	評 価			
		知 技	思 判 表	態 度	◎評価規準〈評価方法〉 おおむね満足できる状況(b)
1	<p>◆身の回りのものや食材の言い方を知る。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶, 調子, 天気, 曜日, 日にちを確認する。</li> </ul> <p>○本単元の見通しを持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養教諭の先生から ALT の希望献立を給食で出すことを伝えておく。ALT から希望献立としてピザを食べたいがどんなピザにするべきか3～6年生で協力して考えてほしいことを伝える。</li> </ul> <p>○Vocabulary</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピザ作りに必要な食材の言い方を JTE と ALT のやり取りから知る。</li> </ul> <p>○【Let's play キーワードゲーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食材が描かれたワークシートを配布し, その中からキーワードを1つ選び, 消しゴムを置く。</li> <li>・ALT が発音を真似しながら, キーワードを言ったら消しゴムを取る。</li> </ul> <p>○【Let's chant】P19</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まずは音声だけを聞かせ, 聞こえた単語などを確認する。</li> <li>・チャンツに合わせて歌ってみる。</li> </ul> <p>○Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りをワークシートに記入する。</li> </ul>				<p>★本時では, 目標に向けて指導は行うが, 記録に残す評価は行わない。</p>
2	<p>◆何が好きか尋ねたり答えたりする。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶, 調子, 天気, 曜日, 日にちを確認する。</li> </ul> <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JTE と ALT が話す好きな食べ物などの会話を, 写真を見ながら聞く。</li> <li>・「What ~ do you like?」について JTE や ALT と話す。</li> </ul> <p>○【Let's chant】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・慣れてきたら語彙を変えたりしながら表現に慣れ親しむ。</li> </ul> <p>○【Let's Listen】P20</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の音声聞いて, 答えを線で結ぶ。</li> <li>・答え合わせをする。</li> </ul> <p>○【Let's Watch and Think】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・映像を見て, 登場人物の好きなものをメモする。</li> </ul> <p>○【Activity 1】P68</p>	や	や		<p>◎身の回りのものについて, What do you like? I like~. などを用いて, 好きなものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 (知識・技能)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の先生たちに好きなピザやその具材について聞いてメモをする活動を行う。</li> <li>JTE と ALT がデモンストレーションを行い、表現を確認する。</li> <li>分かったことをワークシートに書き込む。</li> </ul> <p>○Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>振り返りをワークシートに記入する。</li> </ul>				
3	<p>◆自分の好きなピザを作るために、既習の表現を用いて、質問したり質問に答えたりすることができる。 (3～6年生合同授業①)</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶、調子、天気、曜日、日にちを確認する。</li> </ul> <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>JTE, ALT, HRT で店員役とお客役に分かれて、自分の好きなピザの具材を集めるやり取りを行う。</li> <li>英語で何と言ったらよいか、児童とやり取りをしながら確認しながら行う。</li> <li>未習表現があったときは、予想したり、工夫して伝えたりすることをおさえる。</li> </ul> <p>○【Activity 1】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2人1組のペアを作り、店員役とお客役に分かれる。</li> <li>お客役ペアは自分たちの好きなピザを作るためにお店に行き、やり取りをしながら好きなピザの具材を集める。店員役の子は既習表現でやり取りをして、材料を渡す。</li> <li>相手に合わせて、やり取りの内容を工夫したり、助け合ったりしながらやり取りをするようにする。</li> <li>教師も活動に参加し、評価を行う。</li> </ul> <p>○【Feedback】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>分からなかった表現や困ったことはなかったか確認をする。</li> <li>やり取りがよくできていた児童を紹介したり、より良くやり取りすればどうしたらよいか考えさせたりして、2回目の活動につなげる。</li> </ul> <p>○【Activity 2】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>店員とお客役を交代し、好きなピザの具材を集める。</li> </ul> <p>○【Reflection】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれ作ったピザを紹介する。</li> <li>児童とやり取りをしながら、どんなピザを作ったか確認をする。(産地や値段など)</li> <li>次の時間にALTのために、グループで協力</li> </ul>	や	や	<p>◎好きなピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、好きな食材などについて、尋ねたり答えたりして伝え合っている。 (思考力・判断力・表現力)</p> <p>◎好きなピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、好きな食材などについて、尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	

	してピザを作ることを伝える。 ・振り返りをワークシートに記入する。				
4 本 時	◆ALT が喜ぶピザを作るために、既習の表現を用いて、質問したり質問に答えたりすることができる。 (3～6年生合同授業②) ○Greeting ・挨拶をする。 ・ALT から「ヘルシーでおいしいピザ」を作ってほしいことを伝える。また、材料費は1000円以内にするように伝える。本時ではグループで助け合いながらピザを作ることを確認して、活動に取り組みせるようにする。 ○Activity 1 ・ALT が喜びそうなピザをグループで相談しながら考える。 ○Demonstration ・ALT と JTE がデモンストレーションを行い、本時の活動の流れを確認する。 ○Activity 2 ・グループで協力しながら、英語でやり取りをしてALTが喜びそうなピザの具材を集める。 ○Feedback ・分からなかった表現や困ったことはなかったか確認をする。 ・やり取りがよくできていた児童を紹介したり、より良くやり取りするためにはどうしたらよいか考えさせたりして、2回目の活動につなげる。 ・ALT からのコメントをもらう。 ○Activity 3 ・中間指導をもとに、再度グループで協力しながらやり取りをしながら好きなピザの具材を集める。 ○【Reflection】 ・それぞれ作ったピザを紹介する。 ・子どもと英語でやり取りをしながら、どんなピザを作ったか確認をする。 ・振り返りをワークシートに記入する。				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。

(4年生) (全4時間)

時	目標 (◆) 主な活動 (○) アクティビティ (・) 誌面化されている活動 (【】)	評 価			
		知 技	思 判 表	態 度	◎評価規準 (評価方法) おおむね満足できる状況(b)
1	◆食材の言い方を知り、外来語との違いに気づいたりする。 ○Greeting ・挨拶、調子、天気、曜日、日にちを確認する。				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。

	<p>○本単元の見通しを持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養教諭の先生から ALT の希望献立を給食で出すことを伝えておく。ALT から希望献立としてピザを食べたいがどんなピザにするべきか3～6年生で協力して考えてほしいことを伝える。</li> </ul> <p>○【Let' s Watch and Think】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・映像を見たり教師とやり取りをしながら、野菜や果物の名前に慣れ親しませる。</li> </ul> <p>○Vocabulary</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Let' s Watch and Think で出てきた野菜や果物を紹介しながら、ピザ作りに必要な食材の言い方も確認する。</li> </ul> <p>○【Let' s chant】 P 2 7</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JTE と ALT がチャンツのセリフを実演し、どんなやり取りかを考えさせる。</li> <li>・チャンツに合わせて歌ってみる。</li> </ul> <p>○Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りをワークシートに記入する。</li> </ul>			
2	<p>◆ほしいものを聞いたり、答えたりする。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶、調子、天気、曜日、日にちを確認する。</li> </ul> <p>○【Let' s chant】 P 2 7</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャンツに合わせて歌い、表現に慣れ親しむ。</li> </ul> <p>○【Let' s Listen1】 P 2 8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の音声を聞いて、答えを線で結ぶ。</li> <li>・答え合わせをする。JTE や ALT と話す。</li> </ul> <p>○【Activity 1】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お店屋さんごっこをして、パフェを作る。</li> <li>・JTE と ALT がデモンストレーションを行い、表現を確認する。</li> <li>・分かったことをワークシートにメモをする。</li> </ul> <p>○Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りをワークシートに記入する。</li> </ul>	や		<p>◎食材の言い方や、What do you want? I want～. などを用いて、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 (知識・技能)</p>
3	<p>◆自分の好きなピザを作るために、既習の表現を用いて、質問したり質問に答えたりすることができる。 (3～6年生合同授業①)</p> <p>※3年生単元指導計画第3時に記載</p>	や	や	<p>◎好きなピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、欲しい食材などについて、尋ねたり答えたりして伝え合っている。 (思考力・判断力・表現力)</p> <p>◎好きなピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、欲しい食材などについて、尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。</p>

					(主体的に学習に取り組む態度)
4 本 時	◆ALT がより喜ぶピザを作るために、既習の表現を用いて、質問したり質問に答えたりすることができる。  (3～6年生合同授業②)  ※3年生単元指導計画第4時に記載		や	や	◎ALT が喜ぶピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、欲しい食材を伝えている。(思考力・判断力・表現力) ◎ALT が喜ぶピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、欲しい食材を伝えようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)

(5年生) (全8時間)

時	目標 (◆) 主な活動 (○) アクティビティ (・) 誌面化されている活動 (【】)	評 価			
		知 技	思 判 表	態 度	◎評価規準(評価方法) おおむね満足できる状況(b)
1	◆レストランでのやり取りを聞いて、おおよその内容を理解する。 ○Greeting ・挨拶、調子、天気、曜日、日にちを確認する。 ○本単元の見通しを持つ。 ・栄養教諭の先生から ALT の希望献立を給食で出すことを伝えておく。ALT から希望献立としてピザを食べたいがどんなピザにするべきか3～6年生で協力して考えてほしいことを伝える。その際、「ヘルシーでおいしいピザ」を考えてほしいことも伝える。 ○Small Talk ・ALT と JTE, HRT が本単元で扱う表現を用いてやり取りを行う。 ” What would you like?” ・どんな場面でどんなことを習うのか予想させる。 ○【Starting Out】P55 ・教科書の絵を見たり、映像を確認したりしながら、ワークシートにわかったことを記入させる。 ○Vocabulary ・Starting Out で出てきた食べ物やピザを作る材料の表現の言い方を確認する。 ○【Let's Watch and Think】P55 ・やり取りを聞いて、料理と国旗を線で結ぶ。 ○Reflection ・振り返りをワークシートに記入する。				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
2	◆レストランでのやり取りを聞いて、ほしいものを注文する。				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行

	<p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶, 調子, 天気, 曜日, 日にちを確認する。</li> </ul> <p>○【Let' s chant】P5 5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャンツに合わせて歌い, 表現に慣れ親しむ。</li> </ul> <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・” What food do you like?” について ALT や JTE とやり取りをする。</li> </ul> <p>○Vocabulary</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食べ物やピザを作る材料の表現の言い方を確認する。</li> </ul> <p>○【Let' s try 2】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JTE と ALT, HRT と丁寧な表現で注文をしたり, 注文を受けたりする。</li> <li>・JTE と ALT がデモンストレーションを行い, 表現を確認する。</li> <li>・店員とお客に分かれて, 注文したり注文を受けたりする</li> </ul> <p>○【Sounds and Letters】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小文字の書き取りと始まりの音を聞いて, 教科書に書き込む。</li> </ul>				わない。
3	<p>◆注文した料理の値段を尋ね合い, 金額を伝える。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶, 調子, 天気, 曜日, 日にちを確認する。</li> </ul> <p>○Vocabulary</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピザ作りに必要な食材の言い方を, ピクチャーカードを見ながら確認する。</li> </ul> <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Vocabulary からの流れで JTE と ALT が話す” How much is it?” について聞く。</li> <li>・本時の活動のデモンストレーションを行い, 見通しを持たせる。</li> </ul> <p>○【Let' s chant】P5 5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャンツに合わせて歌い, 値段を伝える表現に慣れ親しむ。</li> </ul> <p>○【Let' s try 3】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・店員とお客役に分かれる。</li> <li>・PD やピクチャーカードを使いながら, 値段について尋ね合う。</li> </ul> <p>○【Let' s Listen 2】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やり取りを聞いて, 注文した料理の金額とその合計金額を教科書に記入する。</li> </ul> <p>○【Reflection】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りをワークシートに記入する。</li> </ul>	や	や		★本時では, 目標に向けて指導は行うが, 記録に残す評価は行わない。
4	<p>◆食材や値段について丁寧な言い方で尋ねたり話したりする。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶, 調子, 天気, 曜日, 日にちを確認</li> </ul>	や			◎食材や値段について” What would you like?” や” I' d like～.”, ” It' s ～ yen.” などの丁寧な言い方で尋ねた

	<p>する。</p> <p>○【Let's chant】P55</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャンツに合わせて歌い、値段を伝える表現に慣れ親しむ。</li> </ul> <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Vocabularyからの流れでJTEとALTがお客役と店員役に分かれて丁寧な言い方で注文をするやり取りを聞く。</li> <li>・児童とやり取りをしながら、丁寧な言い方で注文の仕方を確認する。</li> </ul> <p>○【Let's try 4】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Picture dictionary p. 8, 9を参考にしながら、店員とお客に分かれて丁寧に言い方で注文をするやり取りをする。</li> </ul> <p>○【Feedback】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分からなかった表現や困ったことはなかったか確認をする。</li> <li>・やり取りがよくできていた児童を紹介したり、より良くやり取りすればどうしたらよいか考えさせたりして、2回目の活動の際につなげる。</li> </ul> <p>○【Let's try 4】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・店員とお客役を交代して、やり取りを行う。</li> <li>・次回は3, 4, 6年生と自分の好きなピザを作る活動を行うことを伝える。</li> </ul> <p>○【Sounds and Letters】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小文字の書き取りと終わりの音を聞いて、教科書に書き込む。</li> </ul>				<p>り話したりできる (知識・技能)</p>
5	<p>◆自分の好きなピザを作るために、既習の表現を用いて、質問したり質問に答えたりすることができる。 (3～6年生合同授業①)</p> <p>※3年生単元指導計画第3時に記載</p>		や	や	<p>◎好きなピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、丁寧な表現で、尋ねたり答えたりして伝え合っている。 (思考力・判断力・表現力)</p> <p>◎好きなピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、丁寧な表現で、尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>
6 本 時	<p>◆ALTがより喜ぶピザを作るために、既習の表現を用いて、質問したり質問に答えたりすることができる。 (3～6年生合同授業②)</p> <p>※3年生単元指導計画第4時に記載</p>		や	や	<p>(b) おおむね満足できる状況</p> <p>◎ALTが喜ぶピザを作るために、必要な食材について丁寧な言い方で伝えている。 (思考力・判断力・表現力)</p> <p>◎ALTが喜ぶピザを作るために、必要な食材について丁寧な言い方で伝えようとしている。 (主体的に学習に取り組む態</p>

				度)
7	<p>◆世界の食文化について理解を深める。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶，調子，天気，曜日，日にちを確認する。</li> </ul> <p>○【日本のすてき】P6 1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本に住む外国の方の話を聞く。</li> <li>・どんな内容だったか大まかに確認する。</li> </ul> <p>○【Do you know?】P6 0</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書にある外国の料理や食事のマナーについて知り，相違点や類似点を考える。</li> <li>・ALT や JTE が教材などについて英語で説明を聞いたり，問いかけに答えたりする。</li> </ul> <p>○【Challenge】P6 1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次時の活動に向けて，第6時で作ったピザを紹介する準備をする。</li> <li>・教科書の例文を参考にどんなことが言えそうか考え，伝えたいことをワークシートにまとめる。</li> </ul> <p>○【Sounds and Letters】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小文字の書き取りと終わりの音を聞いて，教科書に書き込む。</li> </ul>			★本時では，目標に向けて指導は行うが，記録に残す評価は行わない。
8	<p>◆協力して考えたピザを相手が興味を持つように工夫しながら紹介することができる。 (5・6年生合同授業)</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶，調子，天気，曜日，日にちを確認する。</li> </ul> <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JTE が作ったピザの紹介を聞き，問いかけに答える。</li> <li>・本時の活動の見通しを持つ。</li> </ul> <p>○Activity</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT に第6時で作ったピザを紹介する。</li> <li>・相手が興味を持つように発表するにはどのようにすればよいか考えながら発表をする。</li> </ul> <p>○Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT から作ったピザに対してコメントをもらう。</li> <li>・振り返りをワークシートに記入する。</li> </ul>			★本時では，目標に向けて指導は行うが，記録に残す評価は行わない。

(6年生) (全8時間)

時	目標 (◆) 主な活動 (○) アクティビティ (・) 誌面化されている活動 (【】)	評 価			
		知 技	思 判 表	態 度	◎評価規準 (評価方法) おおむね満足できる状況 (b)
1	<p>◆食べ物についての話を聞いて、おおよその内容を理解する。例文を参考に「昨日食べたもの」を書き写すことができる。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶, 調子, 天気, 曜日, 日にちを確認する。</li> </ul> <p>○本単元の見通しを持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>栄養教諭の先生から ALT の希望献立を給食で出すことを伝えておく。ALT から希望献立としてピザを食べたいがどんなピザにするべきか3～6年生で協力して考えてほしいことを伝える。</li> </ul> <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ALT と JTE, HRT が本単元で扱う表現を用いてやり取りを行う。 ” I ate ~.” “What did you eat?”</li> <li>どんな場面でどんなことを習うのか児童に予想させる。</li> </ul> <p>○【Starting Out】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の絵を見て, ALT や JTE とやり取りをする。</li> <li>教科書の絵を見たり, 映像を確認したりしながら, ワークシートに割ったことを記入させる。</li> </ul> <p>○【Let's Read and Write 1】 P 5 5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>昨日食べたものについて教科書に書き写す。</li> </ul> <p>○Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>振り返りをワークシートに記入する。</li> </ul>				★本時では, 目標に向けて指導は行うが, 記録に残す評価は行わない。
2	<p>◆普段食べているものについて話することができる。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶, 調子, 天気, 曜日, 日にちを確認する。</li> </ul> <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ALT と JTE が話す” What did you eat last night?” 「昨日食べたもの」について聞く。</li> <li>ALT と JTE とやり取りを行う。</li> </ul> <p>○【Let's Listen 1】 P 5 7</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>音声を聞いて登場人物が何を食べたか聞き取る。</li> <li>やり取りをしながら, 答え合わせをする。</li> </ul> <p>○Activity</p>	発			★本時では, 目標に向けて指導は行うが, 記録に残す評価は行わない。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT と JTE はピザの写真を見せながら、本単元での表現や既習表現を用いたり、児童に質問したりしながら、単元最後で行う活動のモデルを示す。</li> <li>・どんなことを言っていたか確認する。</li> <li>・ALT と JTE のやり取りを参考に普段食べるピザについて発表をする。</li> </ul> <p>○【Let's Read and Write 3】P55</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普段食べるピザについて教科書の例文を参考に書き写す。</li> </ul>			
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆食材の産地について話することができる。</li> </ul> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶，調子，天気，曜日，日にちを確認する。</li> </ul> <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JTE と ALT がお客役と店員役に分かれて丁寧な言い方で注文したり会計をしたりするやり取りを聞く。</li> <li>・オリジナルピザを使える表現であることを意識させながら，JTE や ALT とやり取りを行う。</li> </ul> <p>○【Do you know?】P58</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の食料自給率を予想しながら，産地についてのやり取りを JTE や ALT と行う。</li> </ul> <p>○【Let's Try 2】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キーワードゲームを行う。</li> <li>・食材の言い方を確認するとともに産地も英語で言えるようにする。</li> <li>・学習状況に合わせてお客役と店員役に分かれて丁寧な言い方で注文したり会計をしたりしながら，産地も言えるように活動を工夫する。</li> </ul> <p>○Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りをワークシートに記入する。</li> </ul>	発		<p>◎食材の産地について，～ is from・・・などの表現を用いて話することができる。 (知識・技能)</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆食材の栄養素について話することができる。</li> </ul> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶，調子，天気，曜日，日にちを確認する。</li> </ul> <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JTE と ALT が普段食べるピザについての会話を聞く。</li> <li>“I usually eat ～ pizza.”</li> <li>・JTE と ALT とやり取りをする。</li> </ul> <p>○【Let's Listen 2】P53</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の図を見ながら，JTE や ALT とやり取りをして，3つのグループの言い方を確認する。</li> <li>・音声を聞いて，巻末の絵カードを置く。</li> </ul> <p>○Activity</p>	発		<p>◎食材の栄養素について，～ is in the・・・group.などの表現を用いて話することができる。 (知識・技能)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>料理のピクチャーカードを見て、それに使われている食材の産地や値段、栄養素を説明する。</li> <li>JTE と ALT のデモンストレーションを聞く。</li> <li>学習状況に合わせて、食材の産地や値段、栄養素を伝えて、何料理か当てる3ヒントクイズを行う。</li> </ul>				
5	<p>◆自分の好きなピザを作るために、既習の表現を用いて、質問したり質問に答えたりすることができる。 (3～6年生合同授業①)</p> <p>※3年生単元指導計画第4時に記載</p>				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
6 本 時	<p>◆ALT がより喜ぶピザを作るために、既習の表現を用いて、質問したり質問に答えたりすることができる。 (3～6年生合同授業②)</p> <p>※3年生単元指導計画第4時に記載</p>				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
7	<p>◆協力して作ったピザについて、産地や栄養素を話すことができる。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶、調子、天気、曜日、日にちを確認する。</li> </ul> <p>○Vocabulary</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ピザ作りに必要な食材の言い方を、ピクチャーカードを見ながら確認する。</li> </ul> <p>○【Let's Try 2】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Vocabulary を使ってキーワードゲームを行う。</li> <li>キーワードになった食材の産地や栄養素について答える。</li> </ul> <p>○Activity</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>JTE と ALT のデモンストレーションを参考にピザについて、産地や栄養素について言えることをメモする。</li> <li>協力して作ったピザについて、産地や栄養素について話す。</li> </ul>				★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
8	<p>◆協力して考えたピザを相手が興味を持つように工夫しながら紹介することができる。 (5・6年生合同授業)</p> <p>※5年生単元指導計画第8時に記載</p>	発	発		<p>(b) おおむね満足できる状況</p> <p>◎ALT が喜ぶピザを紹介するために、食材の産地や栄養素などについて、話す順序や内容を整理して工夫して話している。 (思考力・判断力・表現力)</p> <p>◎ALT が喜ぶピザを紹介するために、食材の産地や栄養素などについて、話す順序や内容を整理して工夫して話そうとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>

9 本時の学習

(1) 日時 11月2日(水) 5校時

(2) 場所 6年教室

(3) 目標

ALT が喜ぶピザを作るために、協力しながら、既習の表現を用いて、質問したり質問に答えたりすることができる。

※なお、本時については、4年生と5年生のみ記録に残す評価を行う。

(4) 本時展開

時間	児童の活動	指導者の活動	指導上の留意点 ◎評価規準 (評価方法)
1分	1. Greeting ・挨拶をする。 ・質問に答える。	・全体に簡単に質問する。	・ピクチャーカード
3分	2. Today' s Goal ・本時のめあてをつかむ。 ・めあてを声に出して読む。	・本時のめあてを提示し、児童と確認する。	・めあて (掲示用)
	<b>習った英語を使って、ヴィル先生がよろこぶピザを協力して作ろう!</b>		
	<p>・「協力する」とはどういうことなのかを考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 習った英語で全員がやり取りをする。 ② グループの全員で相談しながら考える。 ③ わからないことがあったらグループで助け合う。</p> </div>	<p>・一人で作るのではなく、グループで相談したり、助け合ったりしながら活動に取り組むことを押さえる。</p>	
6分	3. Activity 1 ・本時でどんなピザを作るのかを確認する。	<p>・ALT と JTE から本時でどんなピザを作ってほしいかを伝える。</p> <p>・児童を2つのグループに分けて、ALT が喜びそうなピ</p>	・ワークシート
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>①ヘルシーでおいしいピザを作る。 ② 1000円以内にする。 ③山梨の食材を入れる。</p> </div> <p>・グループに分かれて、どの食材がい</p>		

	<p>くつ必要か考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ALT に好きな食材について質問する。 “Do you like～?” “What ～ do you like?”</li> </ul>	<p>ザに使う食材を考えさせる。また、ALT に質問をしてよいことを伝える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>JTE と ALT は、机間巡視を行い、英語でやり取りをしながら児童の支援を行う。</li> </ul>	
3分	<p>4. Demonstration</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>JTE, ALT が行うデモンストレーションを見たり教師からの質問に答えたりしながら、次の活動のやり方を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>デモンストレーションとして JTE, ALT で店員役とお客役に分かれて、ピザの食材を集める際のやり取りを行う。この時、英語で児童とやり取りしながらデモンストレーションを行う。</li> <li>会話の流れのカードを確認する。</li> <li>全員が英語を話すこと、また困っていたら周りの友達が助けてもよいことを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食材のカード</li> <li>ピザの生地が描かれたワークシート</li> </ul>
	<p>やり取り (例)</p> <p>T1: Hello!</p> <p>T2: Hello! What do you want?</p> <p>T1: 玉ねぎが欲しいんだけどなんて言う?</p> <p>S: I want onion. / Onion, please / I'd like onion, please.(学年に合わせてながら)</p> <p>T2: How many?</p> <p>T1: 何を聞いている? 2セットほしいんだけど…</p> <p>S: いくつか聞いています。2 onions, please.</p> <p>T1: 次はお金を払いたいんだけど…</p> <p>S: How much is it?</p> <p>T2: It's 200 yen. …etc</p> <p>(T→教師 S→児童)</p>		
7分	<p>5. Activity 2</p>		
	<p>4, 5年生と3, 6年生に分かれてグループになり、協力しながらお店に行き、習った英語でやり取りをする。</p> <p>児童→4, 5年生と3, 6年生に分かれてグループになり、学級担任がいるお店に行き、習った英語でやり取りしながら協力してピザの食材を集める。1人1回は英語でやり取りを行う。その際、わからない表現があれば高学年を中心に、助け合いながらやり取りを行う。ピザの食材を集めたら、ピザの生地が描かれたワークシートに食材を置く。</p> <p>教師 (学級担任) →児童に合わせて既習の表現で注文のやり取りをして食材を渡す。Vegetable, Meat, Seafood の3つのお店に分かれる。またやり取りの際に児童の支援をする。</p>		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループに分かれて英語でやり取りをしながら、ピザの具材を集める。</li> <li>やり取りをする際に、グループで助け合いながらやり取りをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師は児童のやり取りの支援を行うとともに、児童の評価を、ルーブリックをもとに行う。</li> <li>ALT と JTE は机間巡視を行い、児童の支援と評価をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食材のカード</li> <li>ワークシート</li> </ul> <p>◎ALT が喜ぶピザを作るために、ほしいものを伝えている。 (4年生 / 授業察)</p> <p>◎ALT が喜ぶピザを作るために、食材や注文、値段などについて、丁寧な言い方で伝えている。 (5年生 / 授業観察)</p>
	<p>やり取りの例 (4年生 : おおむね満足できる状況 b)</p> <p>S1 : Hello!</p> <p>T1 : Hello! What do you want?</p> <p>S1 : I want onion. (既習表現を言うことができる)</p> <p>T1 : How many sets?</p> <p>S1 : 2 onions, please. Uh.... (未習の表現を言うことができない)</p> <p>S2 : How much is it?</p> <p>T1 : 2 onions are 200 yen. 200 yen, please.</p> <p>S1 : Ok, here you are. Thank you.</p> <p>T1 : You're welcome.</p> <p>S1 → 4年生, S2 → 5年生, T1 → 教師</p>		
	<p>やり取りの例 (5年生 : おおむね満足できる状況 b)</p> <p>S2 : Hello!</p> <p>T1 : Hello! What would you like?</p> <p>S2 : I would like onion, please. (既習表現を言うことができる)</p> <p>T1 : How many onions?</p> <p>S2 : 2 onions, please. (丁寧な表現で返答できる)</p> <p>S2 : How much is it? (既習表現を言うことができる)</p> <p>T1 : 2 onions are 200 yen. 200 yen, please.</p> <p>S2 : Ok, here you are. Thank you.</p> <p>T1 : You're welcome.</p> <p>S2 → 5年生, T1 → 教師</p>		
7分	<p>6. Feedback</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教師の中間指導を聞いたり、児童のやり取りの姿を見たりして、食材を集める際のやり取りの改善をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いづらか材料を集めたところで上手にやり取りをしていた児童の姿を共有したり、分からない表現がなかったか確認したりする。</li> </ul> <p>&lt;中間指導&gt;</p>	<p>対話を続けるための表現やジェスチャーなどより自然にやり取りできるようにさせる。</p>
<p>対話を続ける表現</p> <p>反応 : "OK" "Good" 聞き直す : "One more time, please"</p> <p>もらう/わたすとき : "..., please" / "Here you are" 会話を終える : "Thank you."</p> <p>「ジェスチャー」「アイコンタクト」「表情」など</p>			

	<ul style="list-style-type: none"> <li>ALT から途中まで作ったピザに対してコメントをもらい，どんなピザを作ればよいか考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ALT から途中まで作ったピザに対してよいところや付け足してほしいところを伝えてもらう。</li> <li>次の活動に追加のお金を渡す。</li> </ul>	
10分	<p>7. Activity 3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中間指導を受けて，再度ピザの食材を集めるためのやり取りを行う。</li> <li>集めた具材をピザの生地の上に乗せ，出来上がったところでラミネートする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師は児童のやり取りの支援を行うとともに，児童の評価を，ルーブリックをもとに行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食材のカード</li> <li>ワークシート</li> <li>ラミネーター</li> <li>◎上記に記載</li> </ul>
7分	<p>8. Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>どんなピザができたのか前に出て全体に共有する。</li> <li>教師からの質問に答える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>どんなピザを作ったのか発表させる。状況に応じて”What’s this?” ”How much is this?” “Where is ~ from?” などの表現を使い，やり取りしながら協力して作ったピザを全体に共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ピザの生地が描かれたワークシート</li> </ul>
	<p>発表の例 (6年生)</p> <p>This is a very healthy pizza.</p> <p>This is onion. It’s from Yamanashi. It’s in the green group.</p> <p>This is green peppers. It’s from Yamanashi. It’s in the green group.</p> <p>Thank you.</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>作ったピザに対して，ALT からコメントをもらう。</li> <li>振り返りシートに今日の授業の振り返りを記入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ピザのことだけでなく，英語でうまく言えたところや協力できたところについてもコメントをする。</li> <li>本時の活動の振り返りをさせる。</li> <li>次の時間に考えたピザを紹介することを伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>振り返りシート</li> <li>探検バッグ</li> </ul>
1分	<p>9. Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶をする。</li> </ul>	

(5) 評価基準

「話すこと（やり取り）」の思考・判断・表現

	(a) 十分満足できる状況	(b) おおむね満足できる状況	(c) 努力を要する状況と指導の手立て
4年生	ALT が喜ぶピザを作るために、既習の表現で反応しながら伝えている。 また、未習の表現の質問について、予想したり他の児童の力を借りたりしながら、答えている。	ALT が喜ぶピザを作るために、既習の表現で反応したりしながら伝えている。	(b) を満たしていない →改善点について振り返りシートに記入したり、個別支援を行ったりする。
5年生	ALT が喜ぶピザを作るために、反応したりしながら丁寧な表現で伝えている。 また、未習の表現の質問について、他の児童を適切に支援している。	ALT が喜ぶピザを作るために、反応しながら丁寧な表現で伝えている。	(b) を満たしていない →改善点について振り返りシートに記入したり、個別支援を行ったりする。

「話すこと〔やり取り〕」の主體的に学習に取り組む態度

	(a) 十分満足できる状況	(b) おおむね満足できる状況	(c) 努力を要する状況と指導の手立て
4年生	ALT が喜ぶピザを作るために、既習の表現で反応しながら伝えようとしている。 また、未習の表現の質問について、予想したり他の児童の力を借りたりしながら、答えようとしている。	ALT が喜ぶピザを作るために、既習の表現で反応しながら伝えている。	(b) を満たしていない →改善点について振り返りシートに記入したり、個別支援を行ったりする。
5年生	ALT が喜ぶピザを作るために、反応しながら丁寧な表現で伝えようとしている。 また、未習の表現の質問について他の児童を適切に支援しようとしている。	ALT が喜ぶピザを作るために、反応しながら丁寧な表現で伝えようとしている。	(b) を満たしていない →改善点について振り返りシートに記入したり、個別支援を行ったりする。

※本時では、3年生と6年生は、記録に残す評価は行わず、6年生は5年生と同じようにやり取りをするよう指導をする。振り返りの際に、食材の産地や栄養素について尋ねたり、やり取りをしたりする。

やり取りの例（４年生/５年生：十分満足できる状況 A）

S 1 : Hello!

T 1 : Hello! What do you want?

S 1 : I want onion. (既習表現を言うことができる)

T 1 : How many onions?

S 1 : 2 onions, please.

S 2 : How much is it? (わからない表現を教えている)

S 1 : How much is it? (教えてもらった未習表現を伝えている)

T 1 : 2 onions are 200 yen. 200 yen, please.

S 1 : Ok, here you are. Thank you.

T 1 : You're welcome.

(S 1 → 4 年生, S 2 → 5 年生, T 1 → 教師)

やり取りの例（４年生：おおむね満足できる状況 B）

S 1 : Hello!

T 1 : Hello! What do you want?

S 1 : I want onion. (既習表現を言うことができる)

T 1 : How many onions?

S 1 : 2 onions, please. Uh.... (未習の表現を言うことができない)

S 2 : How much is it?

T 1 : 2 onions are 200 yen. 200 yen, please.

S 1 : Ok, here you are. Thank you.

T 1 : You're welcome.

(S 1 → 4 年生, S 2 → 5 年生, T 1 → 教師)

やり取りの例（５年生：おおむね満足できる状況 B）

S 2 : Hello!

T 1 : Hello! What would you like?

S 2 : I would like onion, please. (既習表現を言うことができる)

T 1 : How many onions?

S 2 : 2 onions, please. (丁寧な表現で返答できる)

S 2 : How much is it? (既習表現を言うことができる)

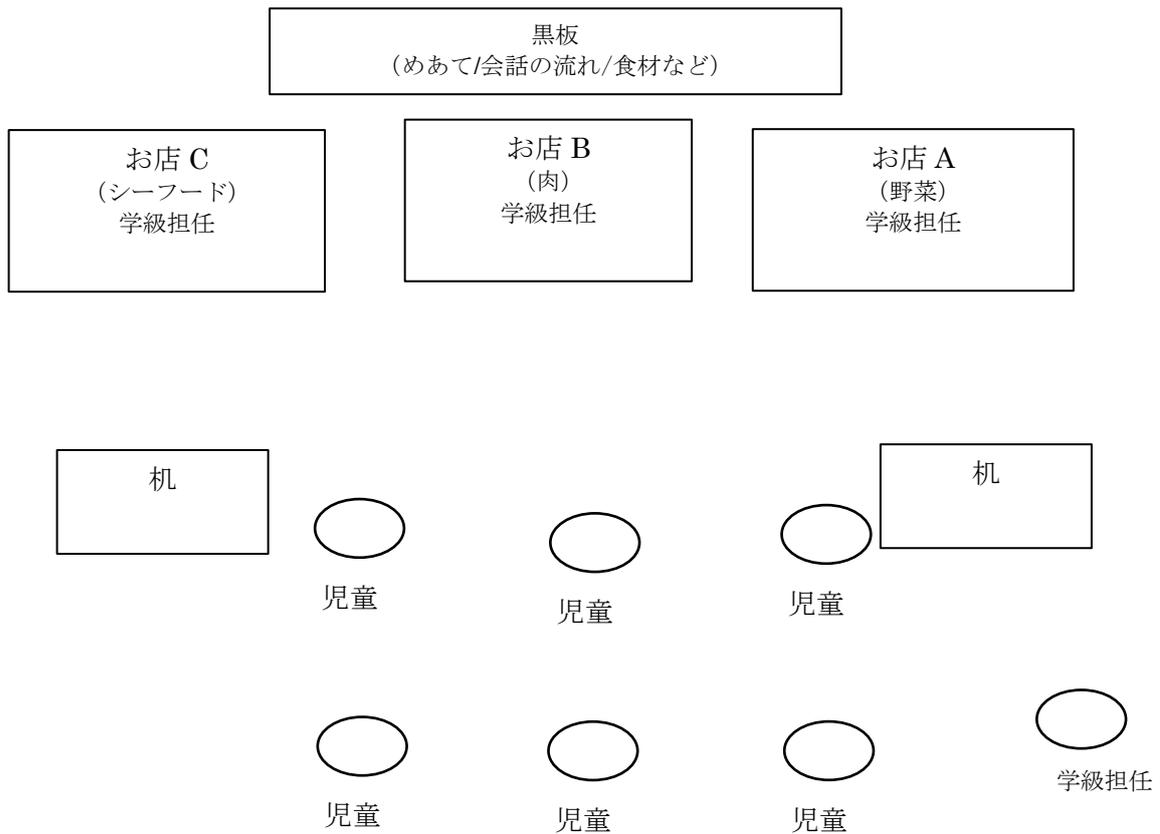
T 1 : 2 onions are 200 yen. 200 yen, please.

S 2 : Ok, here you are. Thank you.

T 1 : You're welcome.

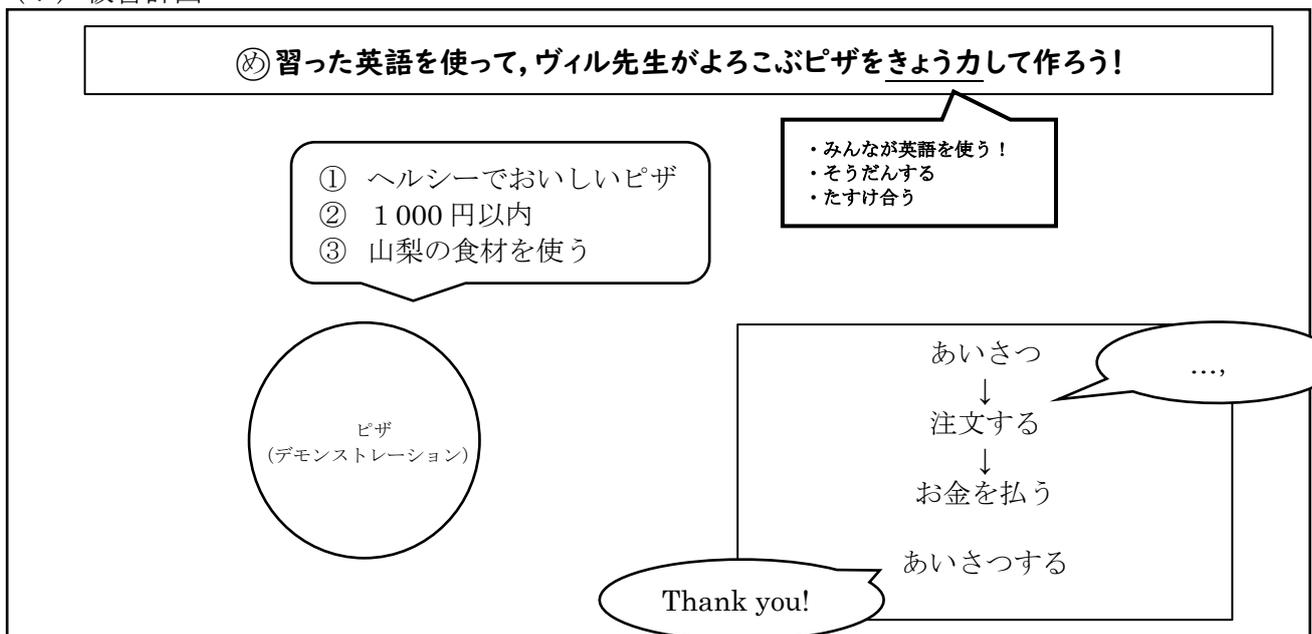
(S 2 → 5 年生, T 1 → 教師)

(6) 配置



※ 児童は床に座る。持ち物：えんぴつ、消しゴム、探検バック、ワークシート

(7) 板書計画



(本時で児童が作成したピザと後日実際に給食で出されたピザ)

